

LS-XLシリーズ
マニュアル
簡単接続ガイド

はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

梱包物の確認

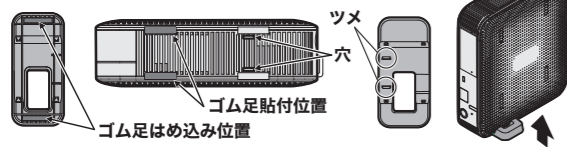
不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。確認した項目には✓を付けてください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

- LinkStation本体... 1台
- 縦置き用スタンド... 1個
- ゴム足..... 4個
- ACアダプター..... 1個
- LANケーブル(2m)... 1本
- ユーティリティCD..... 1枚
- はじめにお読みください(本紙)... 1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

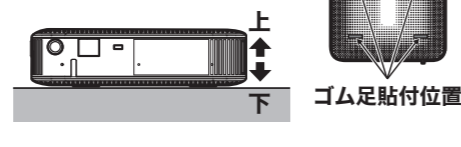
縦置き用スタンドの取り付け

LinkStation本体の2箇所の穴に、スタンドの2個のツメを合わせ、はめ込みます。



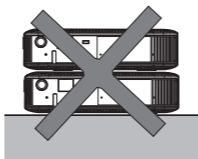
横置きで設置するときは

横置きで設置するときは、図のような向きで置いてください。



LinkStationを積み重ねて設置しないでください。

熱がこもると故障の原因となります。



各部の名称

電源ランプ

ACアダプターを接続すると青色に点灯します。起動中、シャットダウン中、およびファームウェアのアップデート中は青色に点滅します。

点滅中および点灯中は絶対にACアダプターを抜かないでください。故障の原因となります。消灯しているときはACアダプターを抜いても問題ありません。



LANポート

LANケーブルを接続します。LANポート横のランプはLINK/ACTランプです。リンク時に緑色点灯し、アクセス時に緑色点滅します。

電源コネクター

付属のACアダプターを接続します。

盗難防止用ワイヤーホール

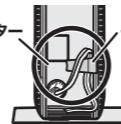
市販のワイヤーなどで固定することができます。

フック

ACアダプターのケーブルが抜けないように、フックにかけて固定します。

電源コネクター

フック



LinkStationの電源を【ON】にするときは

LinkStation本体には電源スイッチはありません。ACアダプターを接続すると自動的に電源がONになります。

LinkStationの電源を【OFF】にするときは

LinkStation本体には電源スイッチはありません。付属のNAS Navigator2またはLinkStationの設定画面からシャットダウン(電源OFF)処理をしてください。

⚠️ 電源をOFFにしないままACアダプターを取り外すとLinkStationが故障する恐れがあります。



NAS Navigator2の右クリックメニューから「シャットダウン」を選択します。シャットダウンにはLinkStation管理者パスワードの入力が必要です。初期設定では「password」に設定されています。

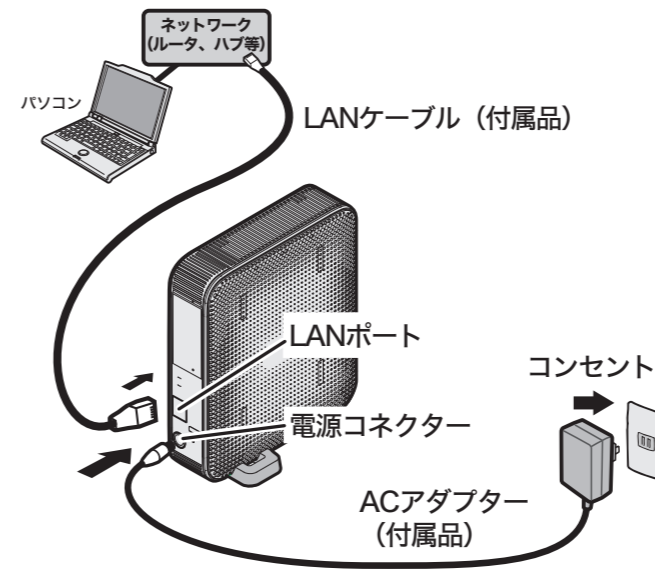


設定画面の[シャットダウン]をクリックします。

電源をOFFにした後もう一度電源をONにしたいときは、ACアダプターをLinkStationに押しなおしてください。

セットアップ手順

① LinkStationにLANケーブル、ACアダプターを接続します。



※LANケーブルは、カチッと音が出るまで確実に差し込んでください。

電源ランプが青色点滅から青色点灯になるまで待ちます。

② ユーティリティCDをパソコンにセットします。LinkNavigatorが起動します。



左の画面が表示されたら、[かんたんスタート]をクリックします。

画面はWindowsで実行した例です。

※Windowsでこの画面が表示されないときは、ユーティリティCD内に収録されているアイコン(LSNav.exe)をダブルクリックしてください。

※Windows 7/Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[LSNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、Windows 7では「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示されたら、[はい]をクリックしてください。Windows Vistaでは「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

※パソコンにCD・DVDドライブが搭載されていないときは、弊社ホームページ(buffalo.jp)のダウンロードサービスより、本製品のLinkNavigatorをダウンロードし、実行してください。

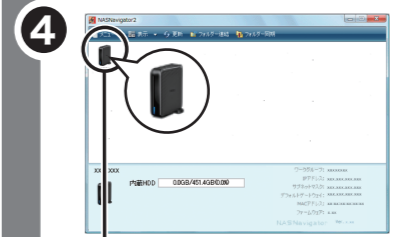
※Mac OSでは、ユーティリティCD内の[LinkNavigator]をダブルクリックしてください。

※ウイルス対策ソフトウェアやOSのファイアウォール機能が有効に設定されている場合、本製品をセットアップする前に必ず無効にしてください。有効に設定されていると、本製品をセットアップできないことがあります。設定方法は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。セットアップ後に、ファイアウォール機能の設定を元に戻してください。

③ 「LinkStationの設定は完了です」と表示されたら、[完了]をクリックします。

自動的にNAS Navigator2が起動します。

※続けてソフトウェアをインストールする場合は、[ソフトウェアのインストール]をクリックしてください。



上の画面が表示されたら、NAS Navigator2の画面に表示されているLinkStationのアイコンをダブルクリックします。

LinkStation内の共有フォルダーが表示されます。

LinkStationの共有フォルダーは、他のハードディスクと同じようにファイルの保存先として使用することができます。

※Mac OSでは、デスクトップ画面にLinkStationがドライブアイコンとしてマウントされるか、Finderのサイドバーに表示されます。

以上でセットアップは完了です。

便利な機能を使用するには

便利な機能を使用するには、LinkStationの設定が必要となります。

LinkStationの設定画面の表示方法

NAS Navigator2を起動し、LinkStationのアイコンを右クリック(Mac OSをお使いの場合は、コントロールキーを押しながらLinkStationのアイコンをクリック)し、表示されたメニューから[Web設定を開く]を選択します。

※ログイン画面では、次のユーザー名、パスワードを入力ください。

ユーザー名: **admin**

パスワード: **password**

※ログイン後セキュリティのためパスワードは変更してください。

※設定画面の対応ブラウザは、Internet Explorer 6.0 Service Pack 2以上、Firefox 1.5以上、Safari 3以上です。対応ブラウザ以外からのアクセスでは、正しく表示されないことがあります。

便利な機能の内容、設定方法については画面で見るマニュアルをお読みください。

画面で見るマニュアルの読みかた

「LinkStation設定ガイド」

LinkStation設定ガイド(HTML形式)を読むには、付属のCDをパソコンにセットし、自動的に起動した画面(LinkNavigator)で、[マニュアルを読む]をクリックしてください。

LinkStation設定ガイドを読むには、インターネットを開覧できる環境が必要です。

※LinkStation設定ガイドはInternet Explorer 6以降、またはFirefox 2.0以降でご覧ください。バージョンが古いと正常に表示できません。古いときは最新のバージョンにアップデートしてください。

2台目以降のパソコンで使用する方へ

付属のCD「LinkNavigator」から[NAS Navigator2 インストール]をクリックし、NAS Navigator2をインストールします。

LinkStationの共有フォルダーを開くときは、おもて面に記載のセットアップ手順4の操作を行ってください。

DLNA対応機器でLinkStationをメディアサーバーとして使用する方へ

弊社ホームページ(<http://buffalo.jp/download/manual/1/1sxl.html>)に掲載の「DLNA対応機器で使用するには」を参照して設定してください。

製品仕様

製品仕様については、本製品を梱包している箱に記載しています。また、弊社ホームページ(http://buffalo.jp/products/catalog/storage/hd_lan.html)でも製品仕様に関する情報を提供しております。最新の情報は、弊社ホームページでご確認ください。

infoフォルダーについて

LinkStationの内蔵ハードディスク内「info」フォルダーの中には、次のファイルが収録されています。

[info]-[Japanese]フォルダー

- [NASNavi2]フォルダー
 - Instexe
NAS Navigator2をインストールできます。
- [HdBackup]フォルダー
 - Instexe
簡単バックアップをインストールできます。
 - Hdbackup.pdf…簡単バックアップの使いかた(PDFファイル)が書かれています。

共有フォルダーが開けないときは

- ・物理的に接続されていない、正常にLinkStationが認識されていない可能性があります。LANケーブルを接続しなおし、パソコンおよびLinkStationを再起動してください。
- ・Mac OSではLinkStationの設定画面で、[システム]-[ディスク]-[ディスク]-[ディスクチェック]-[MacOSの固有情報を削除する]を選択しディスクチェックを実行することで改善することがあります。
- ・停電発生時や電源がONの状態のままACアダプターを取り外すと、LinkStationのファームウェアが破損し、共有フォルダーが開かなくなってしまうことがあります(NAS Navigator2では検索できるがフォルダーを開けない)。このようなときは、弊社ホームページ(buffalo.jp)から最新のファームウェアをダウンロードし、アップデートしてください。

LinkStationは最新ファームウェアで使用することをおすすめします

LinkStationがインターネットに接続されている状態で起動すると、最新のファームウェアでない場合、NAS Navigator2やWeb設定画面にファームウェアをアップデートするようメッセージが表示されます。このようなときは、LinkStationの設定画面[システム]-[メンテナンス]-[ファームウェアアップデート]で、[アップデート確認]→[アップデート実行]の順にクリックし、最新のファームウェアにアップデートしてください。

LinkStationのデータはバックアップすることをおすすめします

LinkStationを使用していると、突然の事故、ハードディスクの故障や誤操作で大切なデータを失ってしまう可能性があります。そのような時に、データを元に戻したり、被害を最小限に抑えるために、データのバックアップを取っておくことが大切です。

LinkStationにデータを保存すると同時にパソコン本体のハードディスクやDVD-R、CD-R、MOなどほかのメディアに複製する事をおすすめします。

また弊社製LinkStation、TeraStationを追加した場合、バックアップ先として設定を行い定期的に自動バックアップができます。

Windows搭載パソコンの場合、LinkStation内のファイルを右クリックし[コピー]を選択した後に、パソコン本体のハードディスク上で[貼り付け]を選択することで複製を作成することができます。DVD-R、CD-R、MOなどへのバックアップ方法は書き込みドライブに付属のマニュアルをご参照ください。

Webで解決	バッファローホームページ(buffalo.jp)トップの検索ウィンドウに半角で「 8006 」と入力し、検索ボタンをクリックすると、よくある質問を表示します。困ったときにご参照ください。	<input type="text" value="8006"/>	<input type="button" value="検索"/>
---------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

	警告 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

	警告・注意を促す内容を示します。 （例：感電注意）
	してはいけない事項（禁止事項）を示します。 （例：分解禁止）
	しなければならない行為を示します。 （例：プラグをコンセントから抜く）

警告

強制 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止 AC100V(50/60 Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止 電源ケーブル(またはACアダプター)を傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。

- ・設置時に、電源ケーブル(ACアダプター)を壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- ・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- ・電源ケーブル(ACアダプター)を抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・極端に折り曲げないでください。
- ・電源ケーブル(ACアダプター)を接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブル(ACアダプター)が傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制 電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。さわってけがをする危険があります。

強制 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制 濡れた手で本製品に触れないでください。電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合はすぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 電源ケーブル(またはACアダプター)、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。本製品付属以外の電源ケーブル(内部接続用を含む)、ACアダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

強制 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

注意

強制 パソコンおよび周辺機器の取扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- ・強い磁界、静電気が発生するところ
- ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ・ほこりの多いところ→故障の原因となります。
- ・振動が発生するところ→けが、故障、破損の原因となります。
- ・平らでないところ→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- ・直射日光が当たるところ→故障や変形の原因となります。
- ・火気の周辺、または熱気のあるところ→故障や変形の原因となります。
- ・漏電、漏水の危険があるところ→故障や感電の原因となります。

強制 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、必ずバックアップしてください。誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 ハードディスク内のデータは、必ず他のメディアにバックアップしてください。とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。

- ・誤った使い方をしたとき
- ・静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- ・故障、修理などのとき
- ・天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。故障の原因となります。

禁止 本製品の上に物を置かないでください。傷がついたり、故障の原因となります。

禁止 シナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止 本製品へのアクセス中は、本製品から電源ケーブル(またはACアダプター)を抜いたり、電源スイッチをOFFにしないでください。データが消失、破損する恐れがあります。

強制 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

強制	NTP機能について ネットワーク環境によってはNTP機能が使用できない場合があります。デフォルトのNTPサーバー（ntp.jst.mfeed.ad.jp）は、インターネットマルチフィールド株式会社のものです。詳しくは http://www.jst.mfeed.ad.jp/ をご参照ください。本サービスのご利用につきましては利用者ご自身の責任において行って頂くよう、お願いいたします。本サービスの利用、停止、欠落及びそれらが原因となり発生した損失や損害については一切責任を負いません。
-----------	---

	Bonjourについて 本製品はBonjourに対応しています。BonjourはApple社の技術です。Bonjour, the Bonjour logo, and the Bonjour symbol are trademarks of Apple Computer, Inc.
--	---

	ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意 「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。詳しくは、 http://buffalo.melcoinc.co.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。LinkStationのデータを完全消去するには、LinkStationのディスク消去機能(※)を使用するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。※LinkStationの設定画面にて[システム]-[初期化]-[ディスク完全フォーマット]を行うことで、LinkStationの全データ領域に「0」を上書きする機能です。
--	--

	GPL/LGPLライセンスについて 本製品は、GPL/LGPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせします。オープンソースとしての性格上著作権による保証はなされておりませんが、本製品については保証書記載の条件により弊社による保証がなされています。GPL/LGPLのライセンスについては、添付CD-ROM内 GNU_LICENSE.PDF をご覧下さい。変更済みGPL対象モジュール、および再配布については、 http://opensource.buffalo.jp をご覧ください。
--	---

	本製品について この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。	
	受信障害について ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることでより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。 <ul style="list-style-type: none">・本機と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる ・本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる ・この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる	

	「設定がうまくいかない」、「故障かな?」と思ったら		
	サポートセンターのご案内		
	本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。		
	●お問合せの際は、まず、弊社サポートページをご確認ください。お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介します。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。		
	(http://www 不要)	<input type="text" value="86886.jp"/>	<input type="button" value="検索"/>
	●インターネット（Eメール）： ※お問合せフォームからご質問いただけます。		
<input type="button" value="個人のお客様"/>		(http://www 不要)	
<input type="button" value="法人のお客様"/>		(http://www 不要)	
	●電話： お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1. ご使用の弊社製品名 2. パソコンの型番 3.OSのバージョン 4. トラブルの内容をお知らせください。		
	受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。詳細は弊社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。		
		9:30～19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）	
		9:30～12:00 13:00～17:00（土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）	
	修理のご案内		
	万一が、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を弊社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。		
			(http://www 不要)
	携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。		
	ユーザー登録のご案内・添付品の販売（備品販売窓口）		
<input type="button" value="ユーザー登録"/>		(http://www 不要)	
<input type="button" value="ダウンロードの代行サービス（有料）"/>		(http://www 不要)	
<input type="button" value="http://www.buffalo-direct.com"/>			
	コミュニティサイト		
	●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト「ZQwoonetSAK2（サクサク）」をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。		
		<input type="text" value="SAK2"/>	<input type="button" value="検索"/>

※We provide technical and customer support only to Japanese OS. We provide technical and customer support only in Japanese language. We provide technical and customer support only for use in Japan.
弊社へご提供の個人情報等は次の目的のみで使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
●お問合せに関する連絡・製品向上のためのアンケート（サポートセンター）
●添付品の販売業務（備品販売窓口）
●製品送達/詳細状況の確認/見積り確認/品質向上のための送達後の動作状況確認（修理センター）

はじめにお読みください

2011年6月21日 初版発行
発行 株式会社バッファロー